

佐呂間西地区土地改良事業計画概要書

1 目 的	本地区は前歴整備である水利施設等保全高度化事業(畑地帯総合整備中山間地域型)若佐地区(H26年～R5年)と同一の区域で、これまで過去に道営事業及び団体営事業で整備を進めてきたが、区域内には未整備箇所もあり、更には前事業の各工種の整備年数経過や農業機械の大型化に伴い、機能発揮が薄れていることから本地区を設定し、農業経営の安定化を図る。												
	2 地 域 の 所 在 及 び 現 況	(1) 地域の所在		常呂郡佐呂間町									
		(2) 地域の現況											
		ア 地 形		天北山系の山々を背景に東西に長く、南北に高く北方に傾斜する数条の丘陵地帯を形成している。									
		イ 土 質		母材は堆積様式を洪積とする非固結水成岩からなる。									
		ウ 土 壌		褐色森林土、灰色台地土、灰色低地土									
		エ 気 象											
		平 均 気 温		5.3 ℃			かんがい期平均気温			15.3 ℃			
		平 均 降 水 量		786.5 mm			最深積雪深		－ cm		平均降水日数		136.0日
		根 雪 期 間		11月30日から4月7日			無霜期間		4月8日から11月29日				
		オ 水利状況		畑作を中心とした地域であるが、一部河川沿いの農地においては稲作が行われていたため、佐呂間別川水系の河川を水源としたかんがいが行われていたが、現在は畑地への転換が進んでいる。									
		カ 営農状況		本地域の農業は、小麦、てんさいの畑作を中心として、かぼちゃ等の高収益作物を取り入れた複合経営を展開している。									
		キ 地域環境の概況		丘陵地帯にはカラマツ、トドマツなどの針葉樹が大規模に植林されている。									
		(3) 地積及び受益戸数											
		地目 区分		田 (ha)	畑 (ha)	山林 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)			計 (ha)	受益戸数 (戸)	
		区画整理	現況		178.6						178.6	14	
			計画		178.6						178.6		
											0.0		
										0.0			
全体	現況		178.6						178.6	14			
	計画		178.6						178.6				
3 基 本 計 画	(1) 事業計画内容 土地の生産効率向上のため、区画整理を実施し、地域農業の活性化を図る。												
	(2) 環境との調和への配慮 工事における使用機械は、排ガス対策及び必要に応じて低振動・低騒音型機種を使用し周辺農家及び生物の環境に配慮する。												
4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	主 要 工 事 計 画	事業種	受益面積		事業量及び事業内容								
		区画整理	178.6ha		整地178.6ha、暗渠排水77.4ha、心土破砕72.0ha、客土30.8ha、除礫1.3ha								
	造成又は改良 される施設の 管理方法等	施設名		管理団体名				管理方法					
5 換 地 計 画 の 要 領	(1) 換地計画樹立の必要性												
	(2) 換地計画樹立の基本方針 ア 従前の土地の地積の基準												
	イ 農用地集団の方法												
	換地区	地帯別、グループ		個人別換地の方法									
		別団地の設定		位置選択		1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い					

5 換 地 計 画 の 要 領	ウ 非農用地の換地方針										
	換地区		種類	非農用地区域 の位置の概略		面積	換地の手法		換地取得 予定者	その他	
						ha					
	エ 清算の方法										
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積										
	換地区		機能交換に係る土地					一般公有地	合計		
		国有地	道有地		市町村有地		計	ha	ha		
		ha	ha		ha		ha	ha	ha		
(4) 換地処分の特則											
6 費 用 の 概 算	事業種		事業費		負 担 区 分					工期	
					国	道		地元			
	区画整理		千円 600,000		千円 330,000 0	千円 168,000 0		千円 102,000 0		令和9年度 ～ 令和13年度	
			600,000		330,000	168,000		102,000			
7 効 用	区画整理	(1) 事業の効用 区画整理の実施により、生産性及び作業性が向上し農業経営の改善、安定を図ることが出来る。 また、総費用総便益比についても、1.43と1.00以上となっている。									
		(2) 事業効果額									
		効果項目		食料の安定供給の確保に関する効果		その他効果					
		効果額(千円)		34,726		10,431					
	(3) 事業負担の見通し 総所得償還率が10.2%で20%以下であるため負担については問題ない。										
8 事 業 と の 関 係	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法 該当無し								9 計画概要図 別図のとおり		
	(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法 該当無し								10 その他		

令和9年度 新規採択希望 道営水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備中山間地域型（担い手育成対策））

北海道 さろまにし 佐呂間西 地区 概要図